

# 男女がともに活躍の場は無量大 輝く男女の熱い想い

■問い合わせ 協働人権係

## 男女共同参画社会

男女が対等な社会の一員として、社会のあらゆる活動に参画する機会が確保され、一人ひとりが個性と能力を發揮できる社会のことです。  
性差における偏見の解消や固定観念の打破など、男女双方の意識改革と理解が必要です。

## アンコンシヤス・バイアス

「力仕事」、「消防団」、「子育て」、「保護者(PTA)」と聞いて思い浮かべるのは、男性の姿ですか？女性の姿ですか？

おそらく、多くの人が「力仕事」「消防団」では男性、「子育て」「保護者(PTA)」では女性を思い浮かべるのではないのでしょうか。  
人は過去の経験や知識、価値観をもとに、物事に対して自分なりのイメージを持っています。

このような無意識の偏見や思い込みのことを「アンコンシヤス・バイアス」といいます。

## 輝く男女の活躍

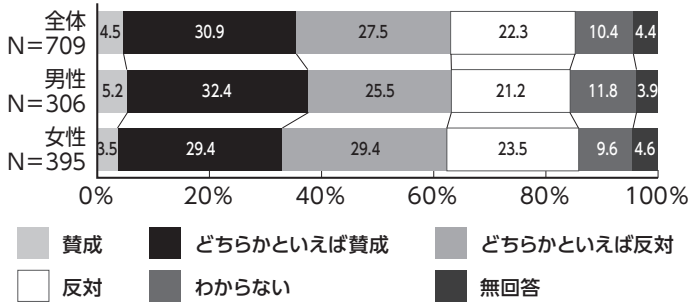
男女共同参画の取り組みの進展が不十分な要因の一つとして、社会全体に「アンコン



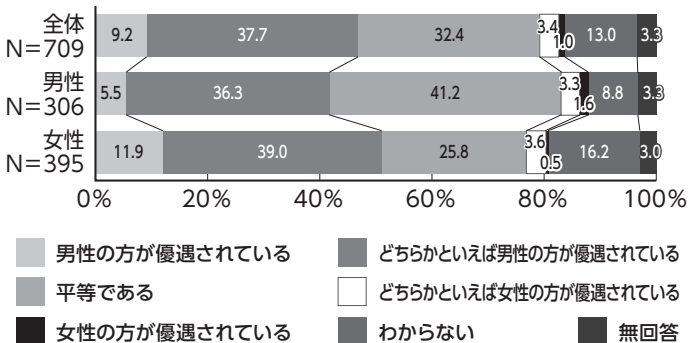
※遠賀町の取り組み内容は、「第3次遠賀町男女共同参画社会推進計画」をご覧ください。

シヤス・バイアスによる「固定的性別役割分担意識」があるためだと言われています。  
今回は、そんな社会のイメージにとらわれることなく、遠賀町内で活躍している「女性消防団員」と「おやじの会会長」に、それぞれの立場から熱い想いを語っていただきました。

## 男女共同参画に関するアンケート調査結果



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」  
「賛成」と「どちらかといえば賛成」の割合が全体のおよそ35%を占めています。



「地域活動や社会活動の場における男女の平等感」  
「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が全体のおよそ47%を占めています。

資料：男女共同参画社会づくりに向けた町民意識調査(令和元年度)